

事項	津軽地域における小麦品種「ネバリゴシ」安定生産のための種期とは種量		
ねらい	秋播き小麦「ネバリゴシ」は、平成13年に県南地域で作付けされたのに続き、津軽地域においても平成14年から作付けされている。本品種の津軽地域における適正な種期及び種量について検討したので、その結果を参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 は種期</p> <p>は種期は、9月第4～5半旬が適する。</p> <p>(1) 9月第3半旬頃のは種では、生育量が大きく過繁茂となるため、雪腐病や倒伏等障害の発生量が年次によって変動しやすい。</p> <p>(2) 10月第1半旬頃のは種では、越冬前の生育量が不足し、雪腐病等による越冬中の枯死率が極端に高くなる年次が認められる。</p> <p>また、9月第6半旬頃のは種でも、年次によっては越冬前の生育量が不足する年次がある。</p> <p>(3) 子実重は9月第3～5半旬頃のは種では差がみられないが、10月第1半旬頃のは種では年次によるばらつきが大きい。</p> <p>2 は種量</p> <p>ドリル播きにおけるは種量は、0.8～1.0kg/a (220～275粒/m<sup>2</sup>) が適する。</p> <p>(1) 越冬前後の茎数は、は種量が増加するほど多くなる。しかし、有効茎率は逆に低下するため、収穫時の穂数は0.8～1.0kg/aのは種量でほぼ最大となる。</p> <p>(2) 子実重は、は種量の増加に伴い増えるが、1.0kg/aではほぼ頭打ちとなる。また、0.6kg/aは種では年次によるばらつきが大きくなる。</p>		
期待される効果	津軽地域における「ネバリゴシ」の安定生産に寄与する。		
利用上の注意事項	<p>1 岩木山麓地域等、積雪量及び積雪期間が長い地域では、「キタカミコムギ」の栽培に準じては種時期を調節する。</p> <p>2 やむを得ない事情で9月第6半旬以降には種する場合は、0.2kg/a程度は種量を増やす。</p>		
担当	青森県農業試験場 水田利用部	対象地域	津軽地域
発表文献等	平成12～14年度 青森県農業試験場試験成績概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 は種期に関する試験結果

(平成12~14年 青森農試)

は 種 期 (月/日)	越冬前		越冬後 茎数 (本/m <sup>2</sup> )	出 穂 期 (月/日)	成 熟 期 (月/日)	穂 数 (本/m <sup>2</sup> )	子 実 重 (kg/a)	同 左 対 比 (%)	リ ッ ト ル 重 (g)	千 粒 重 (g)	品 質 評 点	倒 伏	う ど ん こ 病	雪 腐 病
	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)												
平成11年は種	11/22調査		4/20											
9/14	2,157	-	1,640	5/25	7/ 3	640	54.7	97	783	36.8	4	2	1	2
9/22	2,020	-	1,715	5/25	7/ 4	683	56.6	(100)	777	35.6	4	0	1	1
10/ 5	1,110	-	1,310	5/27	7/ 4	502	35.1	62	754	32.0	4	0	1	3
平成12年は種	12/13調査		4/16											
9/11	2,015	-	1,061	5/19	7/ 5	479	54.2	125	819	34.5	3	1	1	1
9/21	2,333	-	352	5/21	7/ 8	251	43.4	(100)	821	36.7	3	3	1	2
10/ 6	948	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
平成13年は種	11/21調査		4/ 1											
9/21	1,732	7.0	1,542	5/14	7/ 1	513	45.5	(100)	803	39.1	1	0	2	3
9/28	1,518	6.1	1,917	5/14	7/ 1	568	53.0	116	808	36.2	1	1	2	1
10/ 4	997	5.3	1,573	5/15	7/ 1	583	48.5	107	805	37.4	1	0	2	1

- (注) 1 耕種概要  
 (1) は種量 0.8kg/a  
 (2) は種様式 ドリル播き、条間20cm  
 (3) 施肥量 基肥 窒素0.8、りん酸1.2、加里1.0 (kg/a)  
 追肥 幼穂形成期及び減数分裂期に窒素各0.2kg/a  
 2 倒伏程度及び病虫害発生程度 無(0)～甚(5)  
 3 品質評点 上上～上中：1、上下：2、中上：3、中中：4、中下：5、下：6

表2 は種量に関する試験結果

(平成12~13年 青森農試)

は 種 量 (kg/a)	苗 立 率 (%)	越冬前		出 穂 期 (月/日)	成 熟 期 (月/日)	穂 数 (本/m <sup>2</sup> )	子 実 重 (kg/a)	同 左 対 比 (%)	リ ッ ト ル 重 (g)	千 粒 重 (g)	品 質 評 点	倒 伏	う ど ん こ 病	雪 腐 病
		茎数 (本/m <sup>2</sup> )	茎数 (本/m <sup>2</sup> )											
平成11年は種		11/20	4/20											
0.6	-	1,540	1,170	5/26	7/ 3	603	44.0	78	765	35.4	4	0	1	2
0.8	-	2,020	1,715	5/25	7/ 4	683	56.6	(100)	777	35.6	4	0	1	1
1.2	-	2,035	1,060	5/26	7/ 4	643	67.3	119	787	36.0	4	2	1	1
平成12年は種		12/20	4/18											
0.6	94.7	1,790	1,146	5/21	7/ 8	549	75.1	105	835	38.5	2	2	1	2
0.8	89.5	2,013	1,401	5/21	7/ 8	565	71.7	(100)	833	37.9	3	3	1	1
1.0	83.7	2,177	1,414	5/21	7/ 8	615	74.4	104	834	37.1	3	2	1	1
1.2	77.0	2,445	1,586	5/21	7/ 8	580	69.3	97	831	36.5	3	2	1	1

- (注) 1 耕種概要  
 (1) は種期 9月22日(平成11年は種)、9月19日(平成12年は種)  
 (2) は種様式 ドリル播き、条間20cm  
 (3) 施肥量 基肥 窒素0.8、りん酸1.2、加里1.0 (kg/a)  
 追肥 幼穂形成期及び減数分裂期に窒素各0.2kg/a  
 2 倒伏程度及び病虫害発生程度 無(0)～甚(5)  
 3 品質評点 上上～上中：1、上下：2、中上：3、中中：4、中下：5、下：6